

市民経済部経済観光課
都市整備部都市計画課
都市整備部道路交通課
環境部公園緑地課

多摩センターの未来をデザインしよう！ このまちの「まちづかい」をしてみないかい？

1 進捗状況

令和4年6月28日記者会見において発表した「多摩センターの未来をデザインしよう！～令和4年度仮ビジョン策定し、今後3か年で社会実験と各種計画へ反映～」の動きを進めています。多摩センターでは公共施設のリニューアルが進む一方で、令和5年1月に京王プラザホテルが閉館するなど、まちの変化が続くなか、10年、20年先も持続可能な多摩センターのまちのあり方のイメージを地域の市民・事業者・来街者等ステークホルダーと共有することを目指しています。現在、**まちでどのように過ごしたいか、まちをどのように使いたいか、そんな「まちづかい」**のイメージをまちの声として収集をすることを目的として、コアメンバー会議において企画を検討・実施しています。

※項番2「これから開催する「まちづかい」を起点とした企画」や、多摩センターでの「まちづかい」の多様性を探るため連携事業（「項番3「まちづかい」連携事業」）も行っています

【これまでの実施結果】

6月7日（火）まちピカ DAY in パルテノン大通り

7月23日（土）未来デザインワークショップ in パルテノン多摩4階会議室

9月10日（土）多摩センターで何困む？「火を囲もう」 in 多摩中央公園

多摩センターの動きを note で発信中！

多摩センターの活動を、下記の note に順次掲載しています。

「まちづかい」の活動のほか、まちの人の声を深掘りした内容や多摩センターの魅力をレポートした記事など多摩センターの”今”をストックしてきます。

「多摩センターの未来デザイン検討委員会（仮称）」

<https://tama-city.note.jp/>



2 これから開催する「まちづかい」を起点とした企画

さまざまな「まちづかい」を試しながら、まちの人の想いに潜在するまちの使い方、過ごし方を顕在化させるこれからのまちを思い描くための”声”を集めます。

コアメンバー会議では、7月23日のワークショップで語られた思い出のなかにある共通するテーマを再構成し新たな「まちづかい」を実施します。また、「まちづかい」を多摩センターで行っていくことにより、「まちづかい」をしたいという仲間づくりをし、活動を広げていきます。下記内容の他、新たな企画は多摩市公式ホームページ（<https://www.city.tama.lg.jp/0000015628.html>）に詳細を掲載する他、多摩市公式 twitter より発信します。



(1) 多摩センターで何囲む? 「ピンボールを囲もう」

パルテノン大通りで巨大ピンボールをやってみよう。ピンボールのギミック（仕掛け）をダンボールでつくるワークショップも開催。好みのカラーにしたギミックでピンボール体験をお楽しみいただけます。

日時：令和4年11月27日（日）12時～16時

場所：パルテノン大通り十字路付近

内容：ギミックワークショップ、ピンボール、

参加方法：当日自由参加

(2) 多摩センターで何囲む? 「データ」を囲もう

多摩センターは、住民・就業者・学生・来街者など多摩センターにはさまざまな人が訪れます。そんな多摩センターのまちを、人流データ等ビックデータを見ながら俯瞰し、これからの多摩センターのことを考えてみませんか。

日時：令和4年11月30日（水）16時～17時半

場所：パルテノン多摩4階クリエイティブラボ

内容：KLA（KDDI Location Analyzer）に基づく人流データ、国勢調査等をもとに作成した多摩センターのまちのデータの紹介とテーマ別のプチディスカッションを行います。参加方法：下記 URL より申し込み

<https://logofrom.jp/form/4N4o/168088>

**(3) 多摩センターの「まちづかい」大作戦（仮称）**

7月に実施のワークショップから始まった、多摩センターでの新たなまちづかいの社会実験事例を参考に、“大切にしたいこのまちの過ごし方、気づかなかった新しいまちの使い方を発見し、実際にやってみる”ため、「まちづかい」大作戦を開催します。時間内にワークショップを開催するほか、まちにかかわる展示や新たな技術や事例の活用方法の展示など今後のまちのつかいかたを探究します（企画は現在検討中）。詳細は、別途公式ホームページ及びtwitterで公表していきます。

日時：令和4年12月10日（土）13時～18時

場所：パルテノン多摩オープンスタジオ

3 「まちづかい」連携事業

多摩センターでは、「まちづかい」を起点として、まちの使い方、過ごし方の提案に幅広く取り組むことにより、10年、20年先に残していきたい企画や場、つながりなどを模索しています。

下記の企画は、多摩センターでの新たなまちのつかい方の提案を受け、連携事業として実施するものです。

(1) 公園ロゲイニング

多摩中央公園を出発し、最も遠方では「一本杉公園」を周遊する多摩センターロゲイニング（ナビゲーションスポーツの一つで、地図をもとに時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツ）を実施します。小さなお子さんがあるご家庭向けには、多摩中央公園内で子ども向けの加点スポットを用意し、多世代にロゲイニングを楽しんでいただける工夫を施した内容となっています。

ロゲイニング当日は、多摩中央公園大池付近に毎週土日に出店しているキッチンカーの営業時間を延長し、夕方から公園内のライトアップを予定しています。ロゲイニングのあとは多摩中央公園内でお楽しみください。

<公園ロゲイニング> ※要申込

日時：令和4年12月3日（土）13時半～16時

集合場所：パルテノン多摩4階クリエイティブラボ

参加方法：下記URLより11月14日～30日の期間にお申込みください。

<https://rogaining-tama.jimdosite.com>

問合せ：明治大学奥山ゼミ6期たま公園ファミリーロゲイニングチーム

tama.rogaining@gmail.com



<キッチンカーとライトアップ>

多摩中央公園大池前に、温かい飲み物やホットスナックなどを提供するキッチンカーが出店。夕方以降も居心地よく過ごせるように、公園内のライトアップも予定。

時間：令和4年12月3日（土）10時～18時

問合せ：TAMA セントラルパーク JV 電話番号：050-3665-6406

主催・企画：多摩地域マイクロツーリズムプロジェクト実行委員会、多摩市、明治大学 ECHO チーム

協力：多摩センター地区連絡協議会、TAMA セントラルパーク JV

※ 本企画は、多摩地域マイクロツーリズムプロジェクト（東京都市長会助成事業、実施主体：多摩市、稲城市、多摩大学総合研究所、京王観光）において、令和3年度最優秀賞を授賞した明治大学 ECHO チームの企画です。同プロジェクトは、地域や事業者とのマッチングにより実装化することを目標としています。本企画は、公園という多摩センターの公共資源を活用した新たな「まちづかい」の提案として連携実施するものです。

(2) 東京都が実施する「スマート東京」の実現に向けた取組との連携等について

「多摩センターの将来のビジョンを描く」事業は、東京都が「スマート東京」※の実現に向け、地域が主役となったまちのスマート化を支援する、「地域を主体とするスマート東京先進事例創出事業」に令和4年8月付けで採択されました。

※ 東京都は、『未来の東京』戦略ビジョンのもと、デジタルの力で東京のポテンシャルを引き出し、都民が質の高い生活を送ることができる「スマート東京」の実現を目指しています。

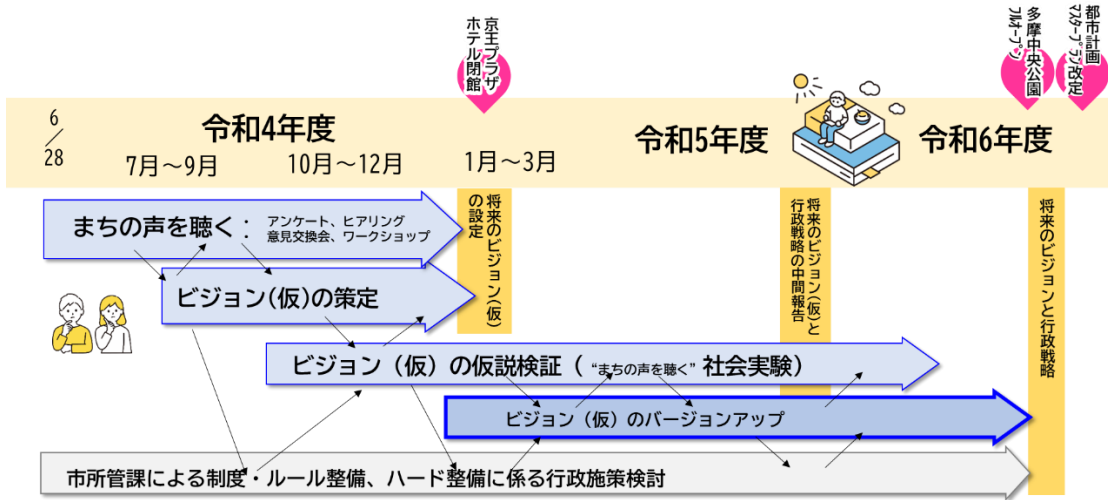
(3) 「地域の環境・文化・経済などが学べるスタディツアー」との連携

公益財団法人東京観光財団が実施する「地域の環境・文化・経済などが学べるスタディツアー」造成プロジェクト（※）の対象に多摩センターエリアが採択（申請主体：多摩センター地区連絡協議会）され、市内に立地する多摩大学附属聖ヶ丘高校も協力することになりました。

現在、ツアー造成の手始めに、同校の高校生が多摩センターエリアのリサーチを行っています。リサーチ結果などは多摩市として note で発信していきます。こうした連携の中から新たな「まちづかい」のアイデアが創出されることを期待しています。

※ 公益財団法人東京観光財団では、「地域のサステナブル・ツーリズム推進事業」において、小学生（親子）や中高生を対象に、地域の環境・文化・経済などを学ぶツアーを造成し、モニターツアーの実施により効果検証を行うことで、都内のサステナブル・ツーリズム（持続可能な観光）の推進を目指しています。

【多摩センターの将来のビジョンの＜検討スケジュール＞】



問い合わせ

市民経済部経済観光課

電話：042(338)6830

都市整備部都市計画課

電話：042(338)6856

都市整備部道路交通課

電話：042(338)6859

環境部公園緑地課

電話：042(338)6953